

大龍山永慶寺ヲ尋ヌ

佐藤龍江

永慶寺住職 森山正隆
慈航寺住職 大友弘
禪

大分西国灵場札所ノ巡拝ハ今ヨリ約八十有余年ノ永キ歲月ヲ欠拝致シマシタノデ、札所ノ御本尊様ノ安置所ノ不明ガ澤山アリマシタガ、今回漸ク札所ノ番号モ続キ、安置所モ分カリマシタカラ、毎年春三月十日、十一日、十二日、ノ三日間、挟間ノ信者、善男

、善女ノ多数ノゴ賛同、仏縁ヲ結心シマシテ、挟間金吾ノ孫ノ挟間幸安氏ヲ先達トシテ、挟間詩道会ノ有志ノ皆様ト参拝シテイマシタガ三年前ニ幸安先生ガ他界致シマシタノデ、平成十九年カラ、挟間詩道会ノ有志ノ男女ノ十五名位デ、毎年巡拝シテイマス。

三月十日、第一番ノ札所。永慶寺。十戸

三月十一日、筒口、藤城寺。十一戸

三月十二日、挟間、龍祥寺。十三戸

庄内町、野津原町、挟間町、大分市、別府市、萬寿寺、

三日間デ三十三ヶ寺ノ札所ヲ順札致シマス。

發願者

阿南村字蛇口 日野信善

挟間村字池ノ上 挟間金吾

大龍山永慶寺ニワ其ノ昔カラ、金ノ茶釜ガ有リマシテ、毎年正月ノ月ニ報思講ガ務マリ、金ノ茶釜デ沸シタ茶ヲ参拝ノ皆様ニ举ツテイマシタ。平成十五年頃より金ノ茶釜ノ水ガ漏リ出シテ茶ヲ沸カスコトガ出来ナクナリマシタ。

大龍山永慶寺金ノ茶釜ニテ酌茶ヲ

不平声一先

山寺秋深寂歷天

鐘聲灯火渡香煙 佐藤龍江

座禪信者供花美

金釜煎茶酌妙縁

大龍山永慶寺ノ跡地ガ、北処ヨリ約四キロ離レタ処ノ永慶寺ト
ンネルノ上ノ高イ山上ニ本堂ノ跡地ガ有リマシテ、家屋ノ残懷
ヤ床石、屋根瓦、本堂ノ前ニハ八体ノ地藏尊ガ紫葉ニ埋レテ其
ノ奥ニ、高サ三メートルノ石碑ガ天ヲ突イテイマス。

一、正面 鎮 四文字ガ有リマス。

一、右ガ 家 国を鎮メ家ヲ護ル

一、左ガ 護 国家護鎮

一、裏ガ 国

自分ナリニ読ンデ見マシタ。

永慶寺跡地ニハ庄内村ノ人ヤ谷村ノ人々ガ良ク山菜採リニ行ッテ
イマシタ。昭和十九年ノ春ニ私モ近所ノ老人ノ方々ト、ワラビ、
ゼンマイ、笹イチゴ取りニ良ク来マシタ。此ノ地一帯ハ山菜ノ宝
庫デシタ。此ノ頃ハ鹿ノ饑ガ多ク有リマシテ周リノ木々モ鹿ニ食
イ荒ラサレテ昔ノ面影ハ有リマセン。一寸寂シイ氣持デ歸リマシ
タ。春ニナツタラ又参リマス。